

洛和会音羽リハビリテーション病院

地域連携 NEWS 2019

Rakuwakai Otowa Rehabilitation Hospital
vol. 11

〒607-8113 京都市山科区小山北溝町32-1 TEL 075 (581) 6221代 FAX 075 (581) 6110 <http://www.rakuwa.or.jp/otowareha/>



当院における 訪問リハビリテーション ～生活の場での活動を育む～

洛和会音羽リハビリテーション病院 副院長 ほり い もと ゆ き
リハビリテーションセンター センター長 堀井 基行



訪問リハビリテーションは、文字通り理学療法士や言語聴覚士などのセラピストが、患者さんの生活の場である家庭に伺って、自宅内や周辺地域で訓練を実施するものです。

リハビリテーション医療は、機能を回復し障害を克服することを通じて、「活動を育む」ことを目的としています。活動には、歩く、話す、考える、などを基本として、掃除や買い物などの家庭生活および、就業や地域活動など社会生活が含まれます。例えば大腿骨近位部骨折術後などに対して、回復期リハビリテーション病棟では歩行やトイレ動作など基本的な能力の回復を図りますが、退院後、その機能を生かして実生活の中で活動を継続していただけてこそ目的が果たせたこととなります。転倒を繰り返していた高齢者など退院後の活動維持に不安が

ある場合には、一定期間の訪問リハビリテーションを提供し安全な生活活動の定着を図っています。

また、重度の後遺障害や神経難病などの慢性疾患に対しては、筋力維持や拘縮予防、歩行など基本能力の維持も含めて、訪問リハビリテーションを継続することで、家庭や社会での活動維持につなげます。

一方、手段が限られ実施できる時間や回数の制約が比較的大きい、ほかの人との交流が行えないなどのデメリットもあるため、デイケアなど通所型のリハビリテーションと使い分ける、あるいは併用を提案していきます。医療の提供者と利用者がともに活動の維持・向上を意識し、漫然としたリハビリテーションのためのリハビリテーションとならないように配慮しております。

訪問リハビリテーション ～地域での生活を支えます～

対象疾患 脳血管疾患、運動器疾患、神経筋疾患、循環器疾患、呼吸器疾患、がん、認知症 など

訪問リハビリテーションは療法士が“実際の生活の場”にお伺いし、生活機能の維持・向上を図るサービスです。退院直後の利用者さんへは急性期・回復期リハビリを引き継ぎ、退院直後の生活の安定化を図ります。身体機能の回復段階には一定期間、頻回の集中的な介入で機能向上を目的とした支援を行います。障害が固定された身体機能の維持段階の介入では、安定した状態で日常生活を継続していただくことと、家族の介護負担を軽減することが目的となります。

神経筋疾患のある方へは廃用や二次障害を予防し、環境調整により生活障害を最小限にできるよう支援します。

在宅療養中に廃用を生じ、生活に支障を来した方へは日常生活の自立を図り、住み慣れた地域での生活が継続できるよう支援します。



訪問リハビリテーションの主な内容

- 歩行練習や起居動作練習、介助指導
- 食事・排泄・入浴などの日常生活動作練習や趣味活動、環境調整
- 円滑なコミュニケーションを支援
- 集中力や注意力、記憶力の問題に対応
- 飲み込みの練習や食事形態のアドバイス

訪問リハビリテーションの流れ

- ① 問い合わせ** 担当ケアマネジャーから訪問リハビリテーション担当者宛にご連絡ください
- ② 情報提供** 診療情報提供書をいただきます
- ③ 当院医師の診療** リハビリテーション担当医が診療の上、訪問リハビリテーションを指示します
- ④ 訪問リハビリテーションの開始** 利用者さんとの同意・契約のもと訪問リハビリテーションを開始します

退院後継続的なリハビリテーションが必要な方、自宅での生活動作にお困りの方、通所サービスの利用が難しい方など、まずはお気軽にお問い合わせください。

お問い合わせ

TEL 075 (581) 6221 (代)
FAX 075 (581) 6187

フリースペース ^{at} 絆 おおつか

地域の方々を対象に、“ちょっと耳より”情報と「ぺちゃくちゃする場」を毎月提供しています。

開催日時 4月28日(日)、5月26日(日)、6月23日(日)
午後2時～4時

開催場所 洛和会音羽リハビリテーション病院 1階ロビー

お問い合わせ

- 大塚学区社会福祉協議会 TEL 075 (501) 2498
- 山科区地域福祉推進委員会事務局 TEL 075 (593) 1294
- 洛和会音羽リハビリテーション病院 看護部 TEL 075 (581) 6221 (代)

地域連携課より

「在宅療養あんしん病院」 のご案内



洛和会音羽リハビリテーション病院は、在宅療養あんしん病院として、京都府在住の療養中の高齢者(65歳以上の方)が体調を崩し、在宅での対応が困難になった場合のスムーズな受け入れを行っています。早めの対応により、病状の悪化や体の働きの低下をできるだけ防ぎ、在宅生活の継続を支援します。事前登録には地域のかかりつけ医の協力が必要となります。患者さんにご希望の方がおられましたら早めの登録をお願いいたします。

洛和会音羽リハビリテーション病院 地域連携課

業務時間 月～土曜日
午前8時30分～午後5時15分

連絡先 TEL 075 (581) 6868 (直通)
FAX 075 (581) 6110